

一般質問事項（令和7年第2回遠賀町議会3月定例会）

◆令和7年3月6日（木）

(通告順 1) 質問者 野口 久美子 議員

	質問事項	質問の要旨	質問の相手
1	学童保育事業について	(1) 各小学校の学童保育について、学年別の利用状況を尋ねる。	町長
		(2) 本町では、学童保育を利用できる条件に保護者の就労が規定されているが、保護者の就労に限定していない自治体もある。本町でも保護者が就労していない児童でも受け入れる考えはないか尋ねる。	町長
		(3) 学童保育利用者のうち、特別支援学級に在籍している児童は何人いるか尋ねる。	町長
		(4) アレルギーのある児童は、何人利用しているか尋ねる。	町長
		(5) 特別支援学級に在籍している児童やアレルギーのある児童に対する支援員の加配はどのようになっているか尋ねる。	町長
		(6) 長期休業のみ学童保育を利用する児童は直近１年間で何人いたか尋ねる。	町長
		(7) 利用料は現在一律 6,000 円とおやつ代 500 円だが、低学年と高学年で異なる料金設定をする考えはないか尋ねる。	町長
		(8) 利用料は同一世帯が３人以上利用の場合、３人目以降が半額となるが、現在、該当する世帯は何世帯か尋ねる。	町長
		(9) 利用料を２人目以降から半額にした場合、該当する世帯は何世帯になるか尋ねる。	町長
		(10) 現在、支援員及び補助員は何人勤務しているか尋ねる。	町長
		(11) 広報で支援員を募集していたが、各学童保育所で何人不足しているか尋ねる。	町長
		(12) 令和４年２月以降、国の処遇改善事業により支援員の賃金が改善されている。本町における処遇改善は、どのような状況か尋ねる。	町長

	(13) 令和5年度の学童保育の運営に係る町からの委託料は62,014千円となっているが、受託者であるNPO法人遠賀学童クラブの運営状況について尋ねる。また、委託料は十分に足りているか、不足は出ていないか尋ねる。	町 長
	(14) 支援員及び補助員の質の向上のための研修体制はどのようなになっているか尋ねる。	町 長
	(15) 各学童保育の保護者からの意見や要望、また利用者本人の感想に対し、どのような対応をしているか尋ねる。	町 長
	(16) 今後の放課後児童健全育成事業について、こどもの居場所づくりとなるような取り組みを進める考えはないか尋ねる。	町 長

(通告順2) 質問者 田代 順二 議員

	質問事項	質問の要旨	質問の相手
1	物価高騰対策について	(1) 令和5年国民生活基礎調査では、生活が「苦しい」と約6割の世帯が回答している。政府が低所得者への支援として給付金を支給するが、遠賀郡内の他の町では独自に課税世帯への支援策を決定している。本町も独自の支援策を実施する考えはないか尋ねる。	町 長
2	子育て支援について	(1) 保育料をすべて無償化する考えはないか。また、無償化した場合、必要な予算はいくらか尋ねる。 (2) 乳幼児を育てる低所得世帯やひとり親世帯に対し、粉ミルクや紙おむつの定期的な支援はできないのか尋ねる。	町 長 町 長
3	遠賀町こども計画について	(1) こども基本法、こども大綱及びこども計画を小中学校、保育所や幼稚園等の関係者、また、こども・若者にどのように周知し、進めていくのかを尋ねる。 (2) 中学校の校則なども、「こども計画」にならって生徒の意見をよく聞いて見直すこともありうるのか尋ねる。	町 長 教育長職務 代理者 教育長職務 代理者